

こどもり新聞

練馬区立こどもの森通信

2024年
7月号

発行：こどもの森運営受託者
JV PLAYTANK 2024年7月
所在地：練馬区羽沢2-32-7
開進第四小学校ならび
電話番号：03-5999-6200
時間：9時から17時（3月～9月）
9時から16時半（10月～2月）
開園日：年中無休（年末年始を除く）

プリーター
かっさ

こどもの森
水遊びの
おすすめ
ポイントを
紹介だ！

夏だ！！こどもの森で 水遊びだー！！

水かけ合戦
開幕！

オリジナル
プールシート！？
水遊びおすすめポイントその②
プールで遊んだら、
日向ぼっこベッドでゴロゴロ。
リゾート気分で、くつろぎタイムだ★

水遊びおすすめ
ポイントその①
ビニールシートや
板を使って
プールが作れる！
形も大きさも自由自在♪
君もオリジナルプール
作りに来てみない！？

水遊びおすすめ
ポイントその③
全力で水かけ合戦が
できちゃう！！
すばやいひしゃく、
威力抜群のバケツ。
武器もいろいろあるぞ！

ニホン
トカゲ、
ゲット
だぜ！！
やっぱり、
夏は生き物が
いっぱいだなあ。

生き物ハンター出動だ！

夏は生き物たちが
たくさん動き出すぞ！

生き物カード
掲示中！

レベルの高い生き物、
君はゲットできるかな！？

うらもあるよ♪

虫網と
虫かごの
かしだしも
あるよ！



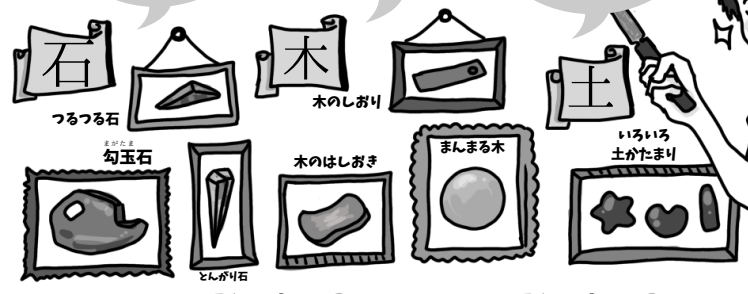
削る博物館

こども「削る博物館」では、こどもでいろんなものを削って作品を作っています。超かっこいいとがった石や、つるつるの木、勾玉ネックレスなどなど。ぜひ、みなさんもいろんなものを削って素敵な作品を作ってみませんか？

石は削るとつるつるに光りだす！

木はいろんな形に変えられるから、作れる作品は無限大！

土は崩れやすいから、実は一番難しいかも！



遊びにくるみんなへ

- ★こどもの森は、時間中いつ来てもいつ帰ってもOK。お金はかかりません。
- ★汚れてもいい服や靴で来てね。着替えもあるといいよ。
- ★おやつやお弁当を食べることもできるよ。ごみは持って帰ってね。
- ★なくなったら困る大事なものは、持ってこないでね。

こどもの森への行き方



こどもの森が開いている時間
 ★9時～17時 (3月～9月)
 ★9時～16時半 (10月～2月)

プレリーダーの目印は、あかいシャツ！

プレリーダーがいるよ！
 プレリーダーは、こどもと一緒に遊ぶ！スタッフです。毎日、こどもの森にいます。〇〇をやってみたいな～というときやわからない…困った…ときには、声をかけてね(^^)

大人のみなさんへ

こどもの森
プレリーダーの

プレリーダー
かつきより

あそびコラム

「ドロケイ始めるよ～！やりたい人は集まれ～！！」

ドロケイ？ケイドロ？ 呼び名は地域で違いがあり、呼び名論争になったことはありませんか？(ちなみに、かつきはケイドロ派。) きっと多くの人が、こども時代に経験したことのある遊びの一つだと思います。今回は、そんなドロケイから垣間見えたエピソードを紹介します。

冒頭の一文は、最近のこどもの森で、『特定の時間』になると、よく聞こえてくる声です。声というよりは、もはや叫び声！(笑) この声、一見「うるさい」と感じたり、「そんなに大きな声で言わなくても…」と思う人もいるかもしれません。けれど、これがその子の本当に「やりたい！」気持ちの表れ、「心の叫び」です。こどもの声の大きさが、こどもの心の叫びが、想いの強さなのだとしたら、「こどもの声がうるさい」という苦情は何を意味しているのか…。こどもの「やりたい！」を封じ込めることになる！？座っているかつきの耳元で響く、たしかにうるさい声を聴きながら、ふとそんなことを考えていました。

さてこの話、『特定の時間』というところも、実はミソなんです！

ドロケイが始まるのは、決まって16時以降。別にそんなルール設けてないんだけど(笑)、こどもたちの中には、こだわり？ルーティン？のような何かがあるらしい。たとえ16時前に「やろう！」という声が挙がっても、「いや、16時を過ぎてからにしよう。」とか「まだ早い。」などと、別に大したことを言ってるわけではないのに、提案者たちを「たしかに！」と、なぜか納得させてしまう。(笑) その神通力というかなんというか。何かが伝播し、そうさせている光景を、かつきは、ニヤニヤしながら面白がって見えています。

いや、でも気になりますよね。なぜ「16時以降」なのか？

こどもの森には、いろんな人が遊びに来ます。興味関心、やりたいことは、人の数だけある。だから、一つの遊びをみんなでする時間よりも、各々が思い思いの遊びを展開する時間の方が多かったりする。でも、今ドロケイを呼び掛けている子たちは、単純に人が多かったり、いろんな人が交わる面白さ、みんなで遊んでワットと盛り上がる楽しさを感じていて、最後はみんなで遊んで、「いやあ～、楽しかった！またやろうぜ！」で終わって帰りたい。また、この時期は17時閉園で、暑い時期だし長い時間やると途中でダレる、抜ける子が出てきてグダグダになるというのを知っている。その日1日を、どう終わるかが大切だからこそ、自らの経験則からこの時間設定なんだらうなあ…。そう考えると、単純に「すげえな、こいつら！」と思ってます。自分の「やりたい」だけでなく、みんなが楽しくなること、場が盛り上がることを視野に入れて行動しているのだとしたら…。それはもはや、プレリーダーの仕事の担っていているようなものですからね。かなり高度な遊び力です。

それでも、何度も何度も時計を確認しに来て、「くそっ、まだ16時じゃないのかー！」とワクワク待ち遠しむ姿を見ると、つい笑っちゃいますがね。(笑)

楽しかったことは、またやりたくなるもの。それが、今は「ドロケイ」という遊びの中には詰まっていた、人やカタチを変えても伝播しながら、今現在、こどもの森のブームになっている。

だから、16時過ぎに来園して、「あれっ、今日はまだドロケイやってないの!？」と園内の様子を驚く子もいるし、あたかもドロケイが始まっているだろうという前提で、「ドロケイ入れてー！」と目を輝かせて16時半頃に来園する子もいる。

そして、最後にもう一つ。ソワソワしながら恐る恐る小さな声で、「今日は…ドロケイやらないの…？」と聞いてきていた小学3年生が、今となっては叫び声を出す側になって、自ら声を掛けに歩き回り、人を呼び集めている。

プレリーダーは、こんな姿を日々目の当たりにしているので、「遊ぶ中で、こどもは育つ」という実感が、「確信」になっていくのだと思います。

こどもの森HP nerima-kodomonomori.com

こどもの森 Instagram [NERIMA.KODOMONOMORI](https://www.instagram.com/nerima.kodomonomori)

※こども新聞は、イベント情報やプレリーダーからのメッセージを、5歳児以上と保護者にお届けする通信です。